

# CASBEE® 新築[簡易版]

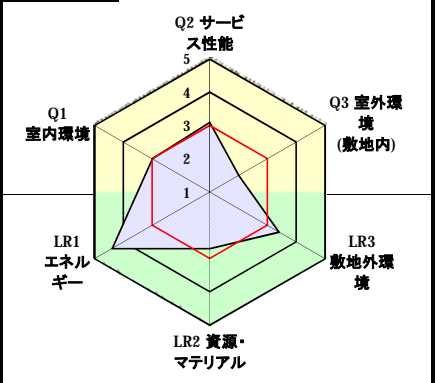
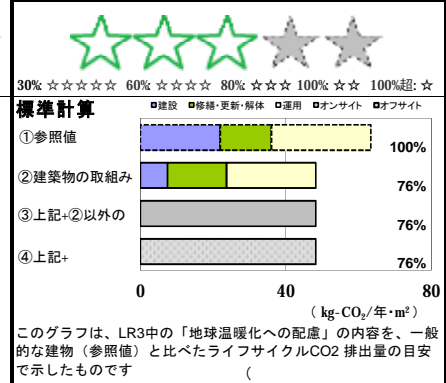
# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.8)

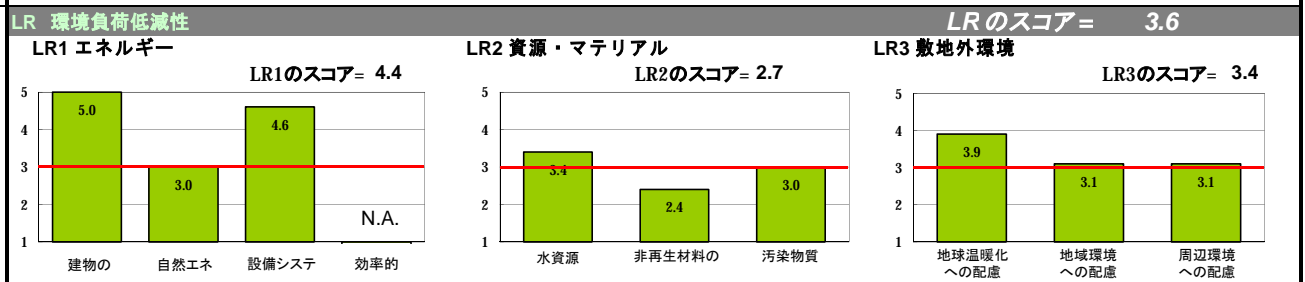
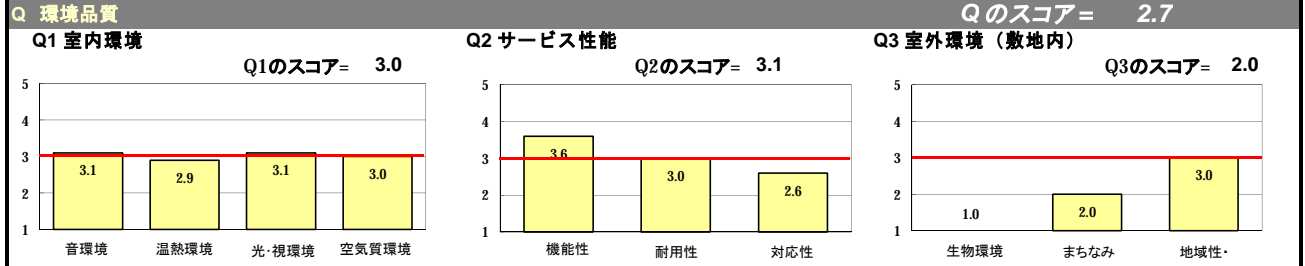
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)高槻市上田辺町集合住宅	階数	地上13F
建設地	高槻市上田辺町 231-3, 232-1, 232-2	構造	RC造
用途地域	商業地域	平均居住人員	156 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年12月 0.0	評価の実施日	2015年1月7日
敷地面積	899 m <sup>2</sup>	作成者	(株)エムケイ設計 桂 政親
建築面積	474 m <sup>2</sup>	確認日	2015年1月7日
延床面積	4,439 m <sup>2</sup>	確認者	(株)エムケイ設計 桂 政親



## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

総合	その他
利便性の良い駅前に立地しながらも、敷地形状を生かし歩車分離に努め、メインアプローチからエントランスへの動線においては、公共的空間や植栽を配置することで落ち着いた空間を確保することに努めた。	防犯登録マンションを登録予定とし、防犯性の向上を目指した。
<b>Q1 室内環境</b> 室内騒音の配慮やペアガラスを使用し、断熱における室内環境の向上に努めた。	<b>Q2 サービス性能</b> 注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。劣化対策等級3を取得を設定し、建築物耐用期間の向上に努めた。
<b>LR1 エネルギー</b> 省エネルギー対策等級4の取得を設定し、断熱性能の向上に努めた。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。省水型機器を使用するなど環境に配慮した。
	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> メインアプローチに植栽を配置することで、エントランスまで落ち着いたルートを確認した。
	<b>LR3 敷地外環境</b> 注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。人と車の歩車分離とする動線計画とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム

## 大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)高槻市上田辺町集合住宅		
	建設地	高槻市上田辺町 231-3, 232-1, 232-3		
	用途/区分	集合住宅		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B+
	CO2削減			4
	省エネ対策			4
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			対象外

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.9	4	
② 省エネ 対策	外皮性能	建物全体	3.0	4
		住戸・宿泊	3.0	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.6	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	—	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4	
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	—	
みどり	③ みどり・ヒートアイランド対策			
ヒートアイランド対策				
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価	3.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価	3.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				